

科学技術・学術の国際化推進方策について

基本的考え方

1. 先端研究における国際協力の戦略的推進
2. 地球規模の問題解決への取組強化
3. アジア諸国との研究パートナーシップの構築



4. 国際交流・協力の基盤強化

- ・研究機関の国際活動の日常化
- ・国際的な情報発信力の強化
- ・知的財産に関する体制整備



重点的に推進すべき方策

- 政府間合意に基づく重要課題協力の機動的推進
 - トップダウンによる政策的実施の強化
- 多国間研究ネットワークの構築
 - 戦略的な国際研究ネットワークの形成
- 研究者国際交流の促進
 - 外国人特別研究員を2050名に拡充
- 国内の研究環境の国際化
 - 外国人スタッフの拡充等
- 研究成果の国際発信への支援
 - 学会・研究機関等への支援
 - 電子ジャーナルへの対応
- 知的財産への対応の強化
 - 科学技術協力協定中に知的財産権に関する規定を導入
 - 大学・研究機関における知的財産ポリシーの作成・公表
 - 知的財産ポリシーの作成に際して内外平等の原則を適用
 - 海外渡航する研究者等への注意事項の作成



今後のフォローアップ

国際化推進のための行動計画の策定